

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	大阪体育大学
設置者名	学校法人 浪商学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
体育	スポーツ教育	夜・通信		14		14	13	
	健康・スポーツマネジメント	夜・通信				14	13	
教育	教育	夜・通信		21		21	13	
		夜・通信						
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>ホームページ並びに、学内掲示 実務家教員一覧表 https://www.ouhs.jp/student/jitumuitiran/ 体育学部スポーツ教育学科 https://www.ouhs.jp/uploads/2019/06/jitumuitiran01.pdf</p> <p>体育学部健康・スポーツマネジメント学科 https://www.ouhs.jp/uploads/2019/06/jitumuitiran02.pdf</p> <p>教育学部教育学科 https://www.ouhs.jp/uploads/2019/06/jitumuitiran03.pdf</p>
--

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名

(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)・①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	大阪体育大学
設置者名	学校法人 浪商学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

浪商学園ホームページにて公表
<https://www.namishogakuen.jp/finance/report/>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	(前職) 企業経営	令和元年 6 月 25 日～令 和 5 年 6 月 24 日	学校法人の経営力・ マネジメント強化
非常勤	(前職) 上場企業役員 (現職) 他大学学長	令和元年 6 月 25 日～令 和 5 年 6 月 24 日	学校法人の経営力・ マネジメント強化
(備考) 外部理事は合計5名			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	大阪体育大学
設置者名	学校法人 浪商学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p> <p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>専任教員はもとより非常勤講師に対して、毎年度次の内容についてシラバスに記載するよう文書にて案内している(シラバス作成要領を全教員に手交)。</p> <p>①授業概要(具体的に示す) ②到達目標(明確に示す) ③授業の進め方 ④受講上の注意(受講前に取得した方が望ましい単位や注意することなど示す) ⑤授業計画(各回について具体的に示す) ⑥時間外学習(より深い学習にするために示す) ⑦指定教科書(参考図書を含めて示す) ⑧成績の評価基準 ⑨教員への連絡方法 ⑩オフィスアワー(学生からの質問や相談に応じるために設定して時間を示す) ⑪その他(必要事項を示す)</p>	
授業計画書の公表方法	ホームページ https://syllabus.ouhs.ac.jp/campusweb/slbssrch.do
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p> <p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>教員に対しては、定期試験(レポート試験含む)実施に関する文書を配付の上、「定期試験方法等連絡票」を回収し、各科目についての状況を把握している。また、シラバスに記載されているとおり、「成績の評価基準」について、レポート、その他課題、定期試験等についてどのように評価するのかを記載するよう促している。その他の成績基準を設けている場合についても明記し、これらについて初回授業で受講生へ徹底するよう案内している。</p> <p>学生に対しては、シラバス、「試験について」、「成績評価について」を履修要項に記載し説明を行っている。</p>	
<p>3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)
 成績表示A・B・C・D・Fに対しそれぞれ、ポイントを4・3・2・1・0と設定している。また、これらの計算方法について履修要項に計算例を用いて説明している。
 尚、計算方法については、取得ポイントの合計を総履修単位数で割って計算する。
 ※GPA=(履修科目のポイント×単位数の総和)÷(履修科目の単位数の総和)
 成績評価(グレード):A(得点100~90)・・・4ポイント
 B(得点 89~80)・・・3ポイント
 C(得点 79~70)・・・2ポイント
 D(得点 69~60)・・・1ポイント
 F(得点 59~)・・・0ポイント

成績の分布状況の把握については、一部の学科で教職員間による分析を実施している。実施していない学科については、2019年度より行うものとする。また、学生への公表についても2019年度より行うこととしている。

客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページ(履修要項に記載) https://www.ouhs.jp/uploads/2019/05/student_risyu01.pdf
----------------------	--

4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)
 卒業の認定に関する方針の具体的な内容
【体育学部】
 1 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)
 体育学部は、以下の力を修めた学生に学位を授与する。
 (1)豊かな教養
 ・ 学問を修めるための基盤となる力
 ・ 多角的に物事を思考・判断する幅広い学識
 (2)専門的な知識・技能
 ・ 体育・スポーツ・健康に関する幅広い知識
 ・ 体育・スポーツに関する基本的技能と実践的指導能力
 ・ 体育・スポーツ・健康の特定領域における深い知識・技能
 (3)調和のとれた人格
 ・ 豊かな人間性
 ・ 高い倫理観
 ・ 体育・スポーツ・健康に関する専門家としての自覚と誇り
 (4)社会に貢献できる力
 ・ スポーツ文化の向上に貢献できる
 ・ スポーツ振興に貢献できる
 ・ 健康づくりに貢献できる地域社会に貢献できる
 ・ 人びとの生きがいづくりに貢献できる
 (5)能動的・自立的行動力
 ・ 課題探求能力と課題解決能力
 ・ コミュニケーション能力
 ・ 情報の収集・分析・伝達能力
 ・ 職業的自立能力

【教育学部】

2 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)

教育学部は、大学所定の単位を取得し、以下の力を修めた学生に学位を授与する。

(1)豊かな教養と広い見識

- ・ 学問を修めるための基礎となる力
- ・ 多角的に物事を思考・判断する幅広い学識
- ・ 社会人としての豊かな教養

(2)教職に必要な基礎的・専門的知識と技能

- ・ 教育に関する幅広い知識
- ・ 教職に関する基礎的・専門的知識
- ・ 教育指導に関する専門的な知識と技能

(3)児童生徒理解を踏まえた実践的な指導力

- ・ 授業を計画、実践していくことのできる指導力
- ・ 学習評価や授業の振り返りを通して不断に授業改善を進める力
- ・ 児童生徒の発達的特質や課題を理解し、適切に指導できる力
- ・ 学級経営や生活指導等を的確に実践できる指導力

(4)教育への熱意と使命感、責任感、学び続ける意欲

- ・ 児童生徒への教育的愛情と教育への熱意
- ・ 児童生徒の成長にかかわる教職としての使命感、責任感
- ・ 自らの指導力の向上に向けて不断に研修に努める態度
- ・ 教育の新しい動きや課題について意欲的に学び続ける姿勢

(5)豊かな人間性と社会性、倫理観

- ・ 人間についての深い洞察と人権意識
- ・ 学校組織の一員としての社会性やコミュニケーション能力
- ・ 高い倫理観と規範意識

卒業の認定に関する方針の適切な実施状況

学則第 23 条卒業の認定に則り、本学に4年以上在学し、本学が定めた修得単位を履修し、所定の卒業単位を修得し、教務委員会で履修並びに、修得単位を確認し、教授会の議を経て、学長が卒業を認定する。

卒業の認定に関する
方針の公表方法

ホームページ(学則:卒業の認定第 23 条、
第 14 条関係(授業科目の区分及び履修方法)
https://www.ouhs.jp/uploads/2019/05/about_overview_summary_2019.pdf
学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)
https://www.ouhs.jp/uploads/document/about/disclosure/education_info/about_disclosure_education_info_2.pdf

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	大阪体育大学
設置者名	学校法人 浪商学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	浪商学園ホームページ https://www.namishogakuen.jp/finance/report/
収支計算書又は損益計算書	浪商学園ホームページ https://www.namishogakuen.jp/finance/report/
財産目録	浪商学園ホームページ https://www.namishogakuen.jp/finance/report/
事業報告書	浪商学園ホームページ https://www.namishogakuen.jp/finance/report/
監事による監査報告(書)	浪商学園ホームページ https://www.namishogakuen.jp/finance/report/

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: ホームページ(大学認証評価) https://www.ouhs.jp/uploads/document/about/overview/juaa/about_overview_juaa_2.pdf#search=%E5%A4%A7%E9%98%AA%E4%BD%93%E8%82%B2%E5%A4%A7%E5%AD%A6+%E8%87%AA%E5%B7%B1%E7%82%B9%E6%A4%9C%E3%83%BB%E8%A9%95%E4%BE%A1

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法:
